

令和8年第1回(定例会)

厚真町教育委員会会議録

1 開会

令和8年1月29日(木) 14時30分

2 閉会

令和8年1月29日(木) 17時10分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 長門 茂明 池川 徹 金光 えり 日西 大介

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 阿部 雄史  
生涯学習課参事 乾 哲也

5 会議録署名委員の指名

( 長門 茂明 )

( 日西 大介 )

6 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

(2) 令和7年第8回厚真町議会臨時会(12月29日) (資料2)

・補正予算(第12号)

**【質疑】**

池川委員：教育委員会の移転先は決まっているのか。

教育長：土地改良区2階に移転する。図書室は総合ケアセンターゆくり1階の介護学習室に移転する。

乾参事 : 教育委員会の移転は2月27日に行い、3月2日に完了予定である。

図書室は3月19日に移転開始し、4月1日から貸出を再開する予定である。

教育長 : 土地改良区に会議室はあるのか。

乾参事 : 土地改良区と振興局と共用で会議室を使用する。

教育長 : 場合によっては、福祉センターの会議室なども使用する。

## 7 所管報告

### <社会教育グループ>

- (1) 放課後子ども教室特別教室「冬の森探検&餅つき大会」／12月26日(金)／厚真町環境保全林(豊沢)・青少年センター・厚真町いきいきサポートサロン／参加25人／小中高生へのチラシ配布
- (2) 町民スケートリンク開設／1月5日(月)～2月15日(日)予定
- (3) 長期休業中小中学校学習会／1～4年(午前)・5年生以上  
(午後)／厚真地区(福祉センター)／1月8日19人・9日20人  
厚南地区(厚南会館)／1月13日26人・14日28人
- (4) 冬休みスケート教室／町民スケートリンク  
上厚真小 1月8日16人・9日17人  
中央小 1月13日28人・14日31人  
合計 92人
- (5) 令和7年度第4回厚真町二十歳のつどい／1月11日(日)／総合福祉センター／対象者33人出席(対象46人)
- (6) あつまでプレーパーク／1月12日(月・祝)／上厚真中央公園／参加者25人
- (7) 第2回実用数学技能検定／1月17日(土)／総合福祉センター／受検者7人
- (8) まが玉づくり／1月12日(月・祝)／軽舞遺跡調査整理事務所／

参加者15人（定員20人）／厚真町公式HP・LINE、防災無線、すぐーる、ポスター掲示、生涯学習だより

(9) 民間企業の地域貢献活動について

施 工 名：スポーツセンター駐車場白線引き工事  
(528,000円(税込)相当)

施 工 期 間：11月20日

施 工 者：大同舗道株式会社

感謝状贈呈：1月14日 10時30分～ 町長室

(10) 英語検定事務局移行に伴う英語検定実施の流れについて

(資料3)

【質疑】

池川委員：スケート祭りの移動販売車の出店者のとりまとめはどうしているのか。

乾参事：商工会に相談している。

池川委員：みんなに声をかけてもらっているのか。

乾参事：そのとおりである。

池川委員：野球場まわりの駐車スペースについて、昨年、整備したと思うが状況はどうか。除雪で削られたのか、段差があるのを確認している。

乾参事：現地を確認する。

池川委員：スポーツセンターの無線の音響マイクがうまく使えないので有線に変えてみてはどうか。

乾参事：野球場本部席のマイクを活用し、上手く使い分けて対応したい。

金光委員：冬休みのスケート教室を中央小と上小で分けている理由について、以前は、場所の都合で分けていたと思うが、まとめた方が、都合がいいのではないか。

乾参事：講師陣が少なく、教育委員会の職員も応援に行っている。

児童の人数が増えると受け入れが厳しい状況である。

## 8 議案

議案第1号 厚真町教育委員会事務局組織規則の一部改正について  
(資料4)

議案第2号 教育委員会事務局職員の人事について

### 【質疑】

金光委員：次長職は継続するのか。

教育長：文化交流施設が立ち上がるまでの間、教育委員会の機能が低下する恐れがあるのでその間と考えている。

長門委員：任期が令和11年までなのか。

教育長：期限付きの任用職員である。社会教育、学校教育両方を統制管理する立場としたい。

池川委員：この方が来ることによって、教育委員会の業務改善が図られるのか。

教育長：その効果を考えており、期待している。グループ内の様々な業務の課題については、様々な要因がある。それぞれの職員の動きや体制、今回はこの人材で改善するという期待をもっての採用である。

池川委員：教育委員会の業務等、現状について話はしているのか。

教育長：面談で説明している。

池川委員：今後の会議は次長を含めての出席となるのか。

阿部課長：そうである。

## 8 協議事項

(1) 令和8年度当初予算の概要について (資料5)

(2) 総合教育会議について

2月24日(火) 午後3時30分から(青少年センター)

【質疑】

池川委員：放課後こども教室委託事業について、教育委員会の職員で対応できないのか。

乾参事：今の体制ではできない。

池川委員：何故できないのか。資格などを持っているのか。

乾参事：特別な資格はないが、毎日、上厚真地区、厚真中央地区に行っており、会計年度任用職員1名が専門員で担当している。既存の職員で対応するとなると、毎日この時間帯、職員が事務所に不在となる。

池川委員：既存の職員ではなく、会計年度任用職員で対応すれば委託料の1300万円より安く済むのではないか。

乾参事：委託業者2名、会計年度任用職員1名の計3名が担当している。夏休みと冬休みに特別教室も担当している。人件費や労務管理等を考慮すると経費的に変わらない。

池川委員：町で人を雇用するのと変わらないのか。

乾参事：そうである。

池川委員：自分たちの保険は自分たちで掛けているのか。

乾参事：そうである。

池川委員：公営塾の費用が1億円であるが、場所はここでないといけないのか。

乾参事：スポーツセンター周辺のほうが室内・屋外両方の活動ができるのでそこを考えている。

池川委員：費用について、高すぎないか。この他にランニングコストがかかるが、見通しは立っているのか。

乾参事：見通しは立っていない。

池川委員：箱モノをつくる時は、今後のランニングコストをシミュレーションしておかないといけない。

乾参事：おおよその予算計上はしている。

長門委員：新たな公営塾拠点整備について、どのくらいの規模なのか。

乾参事：こぶしの湯にあるムービングハウスと同様のもので、細長いものが4棟である。

池川委員：公営塾が万が一、廃止になった時にはムービングで他で活用できるのか。

乾参事：上物は活用できる。基礎は解体撤去、再設置となる。

教育長：再活用まで考えないとならない。イメージとしては震災の時に中央小のグラウンドにあったムービングハウスである。

池川委員：町内の空き店舗等を借りれば安く済むのではないか。

教育長：新規設置の経費が1棟2千万円と高い。

池川委員：スポーツセンターにプレハブでの拡張で充分と考える。

教育長：職員住宅を改築するという話もあった。

池川委員：費用対効果の視点からは課題があると思う。

金光委員：建設経費1億円は大きい。

池川委員：代替のものでできると思う。町内の空き店舗等を貸してくれると思う。効率よくできる方法を考えた方がいい。

乾参事：当初、教育委員会がスポーツセンターに移転するという話があり、会議室がないため、急いで対応していた。

池川委員：スポーツセンターに会議室は必要なのか。福祉センターを使えばいいのではないか。

乾参事：商工会のラリーなどで使用する。

池川委員：公営塾は現状の場所でいいのではないか。

会議室を確保する必要があるなら、会議室は他で確保すればよい。ラリーの会議室は商工会でもできる。公営塾が部屋を使っているのであれば、会議室を使う時は他の場所に誘導すれば費用がかからない。

教育長：まともに建てたら費用がかかる。現存するものを利用する。もう少し検討が必要である。

長門委員：ユニットは既にどこかにあるのか。

乾参事：新規で購入する。検討するなら今が最後のタイミングである。

池川委員：違う方法の方が効率的だと思う。

長門委員：地域の利用も含めてと説明していたが、その部分の見込みが薄い中で無理やりこじつけて地域の利用も含めてとなるのであれば、地域の利用を掘り起こすのが難しい時代になっている。ハードルがかなり高いと思う。池川委員が言うように地域で何かしたい時に他の施設を使うことが多く、ここが新しくできたからといって、ここの施設を使うニーズがどのくらいの規模であるのか。この1億円を他の支援に充てればかなりの支援ができることになる。

池川委員：以前は、新規に予算を計上する時や大幅に予算増額となる時は、事前に教育委員に提示して議論していたはずである。

10月・11月の定例会で議論していた。

教育長：少なくともこの施設が無駄にならないようにしなくてはならない。この投資が本当に有効にできるのか、場合によってはもっと効率のいい方法があるのではないかという提案もあっていい。

乾参事：財源は地域づくり交付金である。

池川委員：会議室は他で代用できるから、今のままでいいのではないか。

長門委員：プレイルームは使っているのか。

乾参事：使っているが頻度は少ない。

池川委員：プレイルームはいらないのではないか。プレイルームを改修して使えば安いのではないか。あるいは会議室を残してプレイルームを公営塾にすればいい。公営塾を高校生だけ

でなく、幼児も使えるようにすればいいのではないか。

乾参事 : 教育委員会の土地改良区への移転も最近決まったことなので、そのあたりの状況の変化も踏まえて検討したい。

池川委員 : 教育委員会の移転先が土地改良区になったのが大きな要因で、新規にしなくても近場の改修で対応できるのではないかということである。プレイルームは会議室より大きいんだから、高校生だけではなく子供達もその中で活用できる方法を模索してはどうか。

教育長 : 将来的にこういう施設の中で町民のいろんな運営などの拠点とするという話が出ていたが、公営塾のポジションは文化交流施設の中で位置づけるのか、そのタイミングで今回やろうとしているものが別の物に転用する構想ができていいのか。高校生の可能性を広げることにより、地元の高校の存続や地域との繋がりにもなる。公営塾の予算についても、理想と現実のバランスが取れているか、一度数字の面からも検証しておくべきである。

乾参事 : 必要性は十分に感じている。いろんな方法で、運営や費用面で余った分を他で使うなどを含めて、もう一度検討する。

教育長 : 今年度も当初からフレーム枠を超えた状態であり財政担当も色々チェックをしているので、この通りになるとは限らない。代替案や優先順位を想定して査定を受けてもらいたい。ご指摘にあった予算の早い段階での共有を行う。

長門委員 : 地域コーディネーターは職員として1人常勤するのか。

乾参事 : 事務仕事はほとんどせず、地域の資源を活用しながら人とのネットワーク作りを行う。図書館、文化財に限らずもっと幅広い視点でのコミュニティーづくりを行う。

長門委員 : どこに所属するのか。

乾参事 : 社会教育グループである。

池川委員：かしわ公園球場のフェンス修繕は急遽追加したのか。

乾参事：フェンスの根元が傾いていたため追加した。

池川委員：レフト側の直線道路沿いにある木を切ってほしい。

乾参事：間引くくらいなら多分大丈夫だと思う。

教育長：テニスコートを囲ったのと同じような感覚で、ネットを張らずにボールが飛んでいかないようにしたのだと思う。

池川委員：間引くのならしなくていい。

乾参事：やるなら全部無くすということか。

池川委員：そうである。日の当たりが違う。しばれがひどいが、年に1回使うためだけの話であるためやらなくていい。

教育長：野球場は向きなどを考えられているようである。そういった中で、当時は構造上何とか囲まなければならなかったものと思われる。

乾参事：野球のことはわからないが、風はどうなのか。防風林的な機能はあるのか。どれだけ使っているかにもよるが。

池川委員：ホームラン対策ではないか。

乾参事：枯れてきて危ない木は真っ先に伐採の対象になる。木は都市施設グループ所管である。

教育長：査定での町長の思いとしては、職員が色んな思いを発案し将来に対するしっかりした展望を見込んでどうなるかを知りたい。そういった上で判断する。そうしないと優先順位が決められない。

池川委員：教育委員でこういう話があったというのは伝えなくていかなければならない。

乾参事：皆さんの意見を踏まえて、もう一度グループ内で検討していく。

池川委員：プレイルームの活用がほぼないため、これを改装する方が一番経費がかからないと思う。

乾参事 : それは担当の中で意見を出す。金額や状況も変わってきているので、皆さんの意見を踏まえグループ内で共有していきたい。

池川委員 : 来年度から定例会議で議案としてあげてほしい。

日西委員 : スタードームのトレーニング機器については全部か一部か。

乾参事 : 今リストがないが、ほぼ全部に近いかと思う。

池川委員 : リースにするのか

乾参事 : そうである。

金光委員 : 今ある機器はどうするのか。

乾参事 : 使えるものはそのまま残しつつだと思う。素人が直しながら使っているものがある。危険性については気を付けて直している。

池川委員 : トレーニングルームに最初に入れたものだけで1千万円位使っている。その他に、オープンスペースにも置いている。

乾参事 : ランニング関係の機器を置いている。

池川委員 : 町外からの利用もあるのか。

乾参事 : 町内外から利用がある。

池川委員 : 町内はいいが町外の料金は改定すべきだと思う。物価高騰で今が上げる一番のタイミングだと思う。

乾参事 : 今は町外の利用者は減ってきている。理由は機器が古いのが原因だと思われる。

池川委員 : 新しくすれば、町外から来るのか。

乾参事 : そうである。

池川委員 : 町民が使いたい時に使えないという状況になるなら、料金改定して差をつけるべきである。

教育長 : タイミングはいいと思う。

池川委員 : 町民が利用できればいい。費用対効果でやっているのではないのだから。スポーツセンターやスタードームの貸し出

しもそうであるが、町民の優先度合いが少ない。町外利用者から料金を高くとつても、テニスなど他でやる所がないから町外から来る。施設を安く使える所は他にはない。維持管理費を考えれば料金をあげるべきだ。

乾参事 : 料金改定については、財政担当との打ち合わせで話題に出ている。費用をかけるのはいいが、受益者負担も考えている。

池川委員 : 定例会でのこの意見を持って、財政担当と打ち合わせを行えばいい。町外利用者は大幅に利用料上げるべきだと思う。体育館とスタードームの維持費は多額の経費である。町民だけ使っても経費はかかるが、差はつけるべきだと思う。

金光委員 : 住民課とも関係あると思うが、上厚真地区の人はわざわざ中央地区に来ることができない。厚南会館にもトレーニング機器はあるが、スタードームにあるようなものを厚南会館で使えるのなら厚南会館に来たいと思う。健康教室などもやってほしい。自分で車を運転しない人にはそういう要望がある。そういう所でお金ができて、総合ケアセンターゆくりで実施している健康教室を上厚真地区でもしてもらえると上厚真地区でも健康に関わる運動をしたいという人はいると思う。

池川委員 : 年配者の時間枠を作って、ふれあいサロンみたいなので上厚真地区の方を連れてきて、運動などの指導をするほうが2カ所に機械を置くよりは安いと思う。午前中は町内の人は殆どいないと思う。他の部署と連携を取って効率のいい方法を、縦割りではなくやっていくべきである。

教育長 : 設備更新に伴う利用料の見直しについては、慎重な検討を要する。更新後のコストを適正に反映させるためには、論理的な根拠の提示が不可欠である。また、利用料の設定に

あたっては、近隣自治体との均衡を考慮し、極端な価格差が生じないように配慮しなければならない。

乾参事 : 近隣自治体の事例を調査する。

池川委員 : マナビィハウスも一般に貸し出す使用料は決めているのか。

乾参事 : 条例上は上限が決まっている。

池川委員 : 管理している自治会から暖房料が高くて大変だと言われているのであれば、そこもこのままにしないで改定しないと、ただ補助を出すということではなく、それに見合う料金に改定していかないとならない。

教育長 : 方向性としては指定管理制度を活用していく。そうなると上限だけ大きく決めておくとその範囲内で決めていくことになる。

池川委員 : 地域に絶対ないといけない施設だから、必要な施設を指定管理に出すのは運営上うまくいかないと思う。

教育長 : 民間が運営するのであればいいと思う。地域の方が運営するのは容易ではない部分もあると思う。

池川委員 : どこかの企業が町のマナビィハウスを一括で運営するならわかる。それに対して自治会が使うものを町が補助してやれば高くなってもいい話であって。自治会が指定管理を担うと、指定管理の責任の所在が不明瞭になる。自治会のように役員が変わる団体は指定管理の意味がわからず、今までどおり設備が壊れたら町に言えばいいという感覚では失敗する。

教育長 : 使用料を払っても、自治会としては、使い続けるより必要な時に借りた方がいいという考えもあるようだ。

乾参事 : 関連法令も考えなければいけない。施設によっては町外の利用者が多いので、民間が受けても採算性が合うかもしれない。最近、指定管理によらない方法が出てきているので

そういう方法も踏まえて、例えばかしわ公園やスポーツセンターと一体となった方法とか。

池川委員：指定管理になって、葬儀で使いたくても予定が入っていて使えないという状況がどんどん出てくるから、マナビィハウスは指定管理にしない方がいいと思う。自治会の集会場である。

教育長：自治会がマナビィハウスを維持していくのが辛くなってきたのは間違いない。いろんなアイデアをいただいているので、査定の時の予算に関してはヒアリングを受けてほしい。

池川委員：二十歳のつどいの予算を上げて欲しいと実行委員に言われないのか。

乾参事：言われていない。

池川委員：記念品は何か。

乾参事：1個3500円の被災木を使ったボールペンである。

池川委員：町外からわざわざお金をかけて来てくれるため、こういうのにお金を使ってもいいと思う。

長門委員：1回目の二十歳のつどいの実行委員会では予算に関係なく提案してくださいと言われ提案したが、結局予算の関係で縮小したと、当時の実行委委員から聞かされている。

教育長：以前は人生の式典という意味合いが強かった。今は若い人が集まって、厚真での繋がりをどう再構築して帰るかというふうに変ってきている。二十歳のつどいの開始時間についてどうなのか。女性の方の着付けの時間や天候のこともあり、例えば午後から開催したほうがいいのではないか。10時30分開始だと、町内の着付けが限られているので近隣に行ったりしている。実行委員会の意見はどうなのか。

阿部課長：来年度から午後を予定している。

教育長：我々の都合ではなく、若い人の都合に合わせる。

池川委員：午後からだど、着付けて貰ったところに、着物を返すだけだからいいのか。

教育長：着物を借りている人はどうしているのか。

阿部課長：持参して返却のみと聞いている。午後の方が、3時に終わって戻しに行き、その後懇親会の出席も可能と考える。

教育長：ご家族や来賓の方は昼からでも問題ない。メインとなる若者にとって一番都合のいい時間に設定するのがいいと思う。

阿部課長：アンケートを取った去年段階で、午後からがいいという結果もあることから、午後開催としたい。

教育長：実行委員会を立ち上げた時には、開催時間を午後にすべきか午前にすべきかその都度決めるのか。

乾参事：1回アンケートを取って、着付けの予約を1年以上前にしているのので、時間をずらさないという方向でワークショップ置いたのが今年だった。

教育長：予備周知をしないといけないのか。

乾参事：そうである。

池川委員：成人の日ではなく3連休の真ん中がいいのか。

金光委員：懇親会に出て帰る都合もあるから、3連休の真ん中がいいのではないか。

教育長：対象の若者が安心して参加できるような時間帯にすること。

池川委員：懇親会に一人5千円位出してもいい。30人いても15万円。町内の食事券でもいい。自己負担が減る。

長門委員：1回目の記念品は食事券にした。集まった人が町内で飲食して帰れるようにした。

教育長：企業献金という方法もあるのではないか。

池川委員：パンフレットに広告をもらい、運営資金や記念品代にする等、いろんな方法は取れると思う。

教育長：過去の文化祭のコンサートの時のように企業にお願いすれば寄附はもらえると思う。

長門委員：そういった形になると町全体でお祝いをするというスタイルになってくる。

池川委員：昔はお店が出席者全員に祝電を打っていたこともあった。

長門委員：最近は式典後、みんなで厚真神社に参拝している。

池川委員：神社に行くなら、二十歳のつどい専用のおみくじで中に当たり券などいれればいいのか。

長門委員：そういうアイデアを出して商工会とか含めて企画する時間があれば盛り上がる。当然、予算がからんでくるが。

教育長：いろいろなアイデアがある、確認と調査をすること。

## 9 その他

(1) 各学校の卒業式、入学式への教育委員の出席について

<卒業式>

月	日	曜日	時間	学校名	出席者	参考 (昨年割当)
3	1	日	11:00	厚真高等学校	教育長	教育長
	10	火	9:00	厚南中学校	長門委員	教育長
			9:10	厚真中学校	日西委員	長門職務代理
	18	水	10:00	上厚真小学校	教育長	日西委員
	19	木	9:10	厚真中央小学校	池川委員	教育長

<入学式>

月	日	曜日	時間	学校名	出席者	参考 (昨年割当)
4	8	水	10:00	上厚真小学校	教育長	長門職務代理
			10:30	厚真中央小学校	池川委員	教育長
			13:30	厚真中学校	金光委員	日西委員
			13:30	厚南中学校	長門委員	金光委員
			13:00	厚真高等学校	教育長	教育長

※開式の10分～15分前に到着願います。

(2) 令和8年度厚真町小中一貫教育研究大会について (資料6)

【第1週】厚南中学校区 10月23日(金)

会場：上厚真小学校・厚南中学校

【第2週】厚真中学校区 10月30日(金)

会場：厚真中央小学校・厚真中学校

#### 10 次回委員会の開催日程

- ・臨時委員会 2月18日(水)午後4時30分(予定)  
(教育行政執行方針について)
- ・定例委員会 2月24日(火)午後1時30分(予定)
- ・総合教育会議 2月24日(火)午後3時30分(予定)  
午後5時終了
- ・臨時委員会 3月初旬(教職員人事について)

#### 11 閉会